

# 名古屋ハートセンター

開院三周年を迎えて

地域に奉仕する役立つ医療をめざして

年間433件の救急搬送を受け入れました

第3回「ハートの日in NAGOYA」を開催しました  
寸劇・踊り・演奏・講演に千名のご参加を得ました

## Call&Push Push Push!



ばったり倒れたひとに  
心肺蘇生で救いの手



ど忘れにもめげず健やかに老いる秘訣とは



鷲見幸彦先生



優雅に踊って健やかに老いる

西川右近家元指導



心とところのハーモニー

コンセルバトワール ATSUTA

## 県内39高校で心肺蘇生講習を開催しました



Call!

119番通報  
助っ人を集める



Push!

胸骨圧迫で脳へ血液を送る



自からの背を押して  
倒れたひとに声かけ Push!



Push!

AEDの点灯ボタンを押す



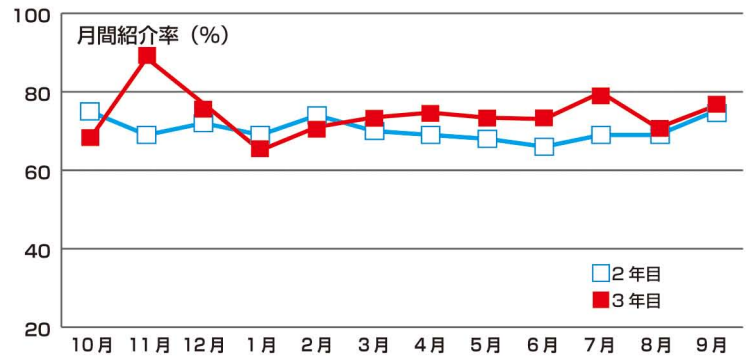
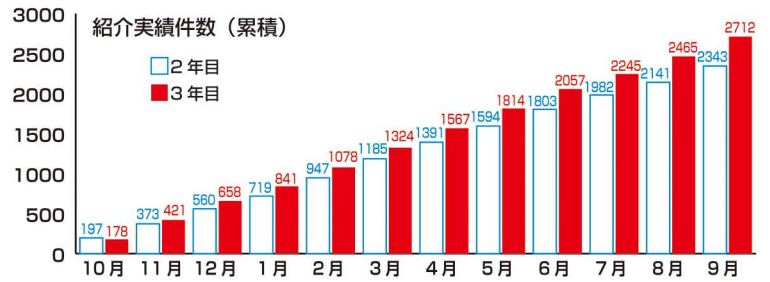
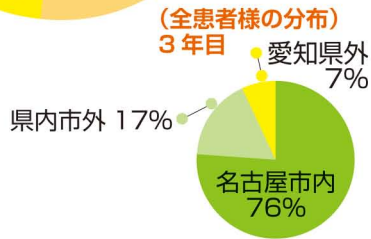
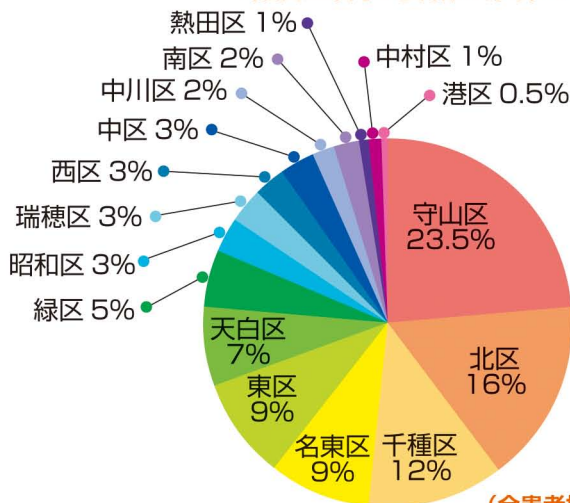
# 名古屋ハートセンター診療実績

(2010年10月1日~2011年9月30日)

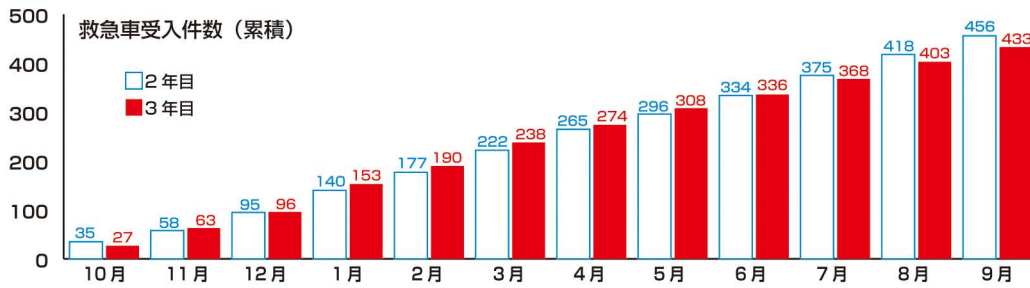
## 1. 医療連携

紹介患者様の地域分布 (%)

(名古屋市内の患者様の分布) 3年目



## 2. 地域に奉仕する役立つ医療

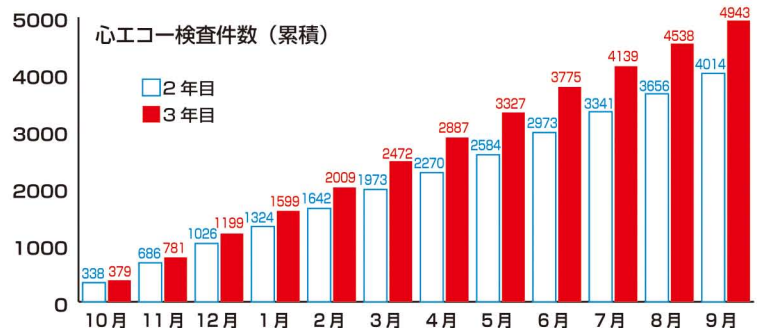
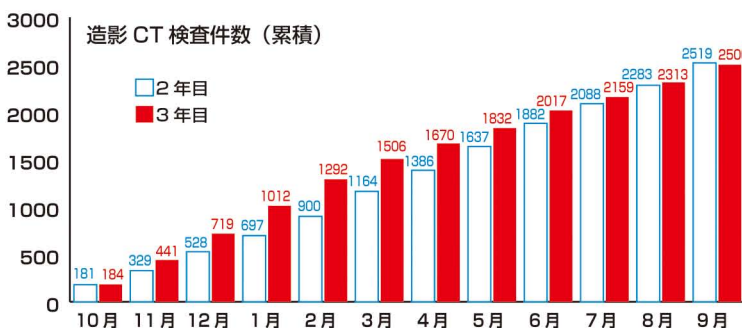
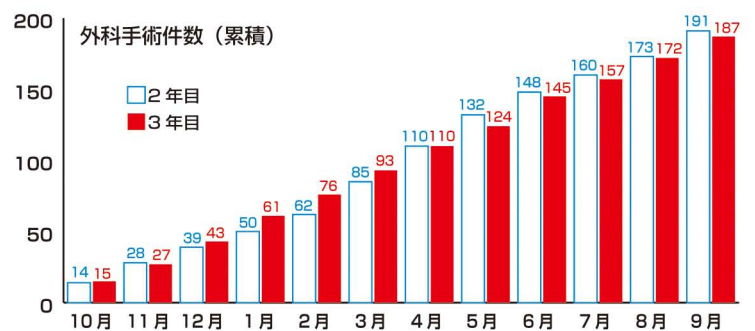
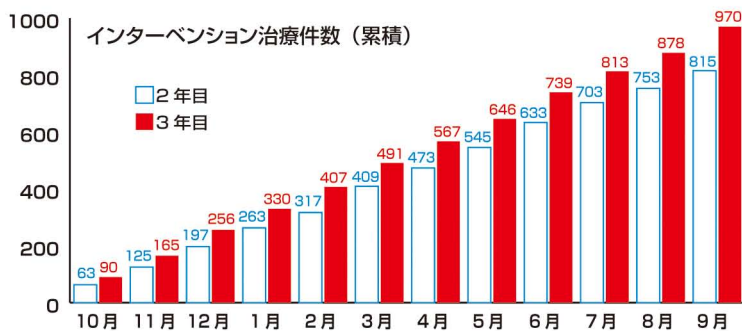


美化活動



開院時より病院周辺のゴミ拾いを行っています。

## 3. 診療実績



# スタッフ紹介

2011年10月1日現在



院長

**外山 淳治**  
循環器内科

1967年 名古屋大学大学院医学研究科  
博士課程修了  
1998年 愛知県立尾張病院長  
2004年 豊橋ハートセンター総長を経て同年  
愛知県病院事業庁初代庁長就任



副院長

**松原 徹夫**  
循環器内科

1984年 東海大学卒業  
1988年 県立岐阜病院循環器科  
2001年 名古屋共立病院循環器センター  
循環器科部長  
2004年 豊橋ハートセンター循環器科部長



副院長

**米田 正始**  
心臓血管外科

1981年 京都大学卒業  
1987年 トロント大学  
1993年 スタンフォード大学  
1996年 メルボルン大学(主任外科医)  
1998年 京都大学教授  
2007年 豊橋ハートセンタースーパーバイザー



**鈴木 頼快**  
循環器内科医長

1997年 名古屋大学卒業  
市立岡崎病院  
2001年 豊橋ハートセンター  
2002年 岡崎市民病院  
2005年 スタンフォード大学  
2008年 岡崎市民病院



**村田 朗**  
循環器内科

1998年 岐阜大学卒業  
岐阜大学医学部附属病院  
2001年 名古屋共立病院  
2004年 豊橋ハートセンター



**松田 理**  
循環器内科

2002年 広島大学卒業  
広島大学病院  
2004年 広島市立安佐市民病院  
2007年 JA 広島厚生連尾道総合病院  
2008年 豊橋ハートセンター



**村瀬 傑**  
循環器内科

2002年 岐阜大学卒業  
岐阜大学医学部附属病院  
2003年 名古屋セントラル病院  
2007年 木沢記念病院



**北村 英樹**  
心臓血管外科

1998年 名古屋大学卒業  
大垣市民病院  
1999年 島根県立中央病院  
2002年 小倉記念病院  
2006年 LDS Hospital



**深谷 俊介**  
心臓血管外科

1999年 名古屋市立大学卒業  
名古屋市立大学病院  
2000年 臨港病院、刈谷総合病院  
2002年 名古屋市立緑市民病院  
2003年 埼玉東部循環器病院  
2008年 豊橋ハートセンター



**小山 裕**  
心臓血管外科

2003年 岐阜大学卒業  
国立岩国病院  
2008年 小牧市民病院



**江原 真理子**  
循環器内科

1992年 東京医科歯科大学卒業  
1993年 長野県厚生連北信総合病院  
2000年 豊橋ハートセンター  
2008年 同循環器内科部長



Supervisor

**鈴木 孝彦**  
循環器内科

1973年 岐阜大学卒業  
1976年 東京女子医大  
1983年 国立豊橋東病院  
1999年 循環器疾患専門病院  
豊橋ハートセンターを設立  
血管内治療の世界的権威



Supervisor

**大川 育秀**  
心臓血管外科

1982年 岐阜大学卒業  
同大学病院第一外科入局  
1983年 国立豊橋東病院  
1999年 豊橋ハートセンター副院長  
国内の低侵襲動脈バイパス術の第一人者



Supervisor

**土金 悦夫**  
循環器内科

1989年 大阪大学卒業  
1993年 大阪成人病センター  
2004年 豊橋ハートセンター  
循環器内科部長  
2005年 コロンビア大学客員准教授



Supervisor

**山城 荒平**  
循環器内科

1992年 滋賀医科大学卒業  
2000年 姫路循環器病センター循環器科医長  
2009年 豊橋ハートセンター循環器内科部長



**浅井 優子**  
看護部長



**山口 敏和**  
臨床工学技士長



**松下 俊一**  
診療放射線技師長



**川合 正人**  
事務長



# 循環器内科

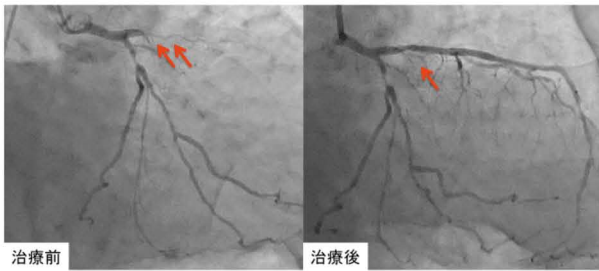
カテーテル治療が開院以来、1900件を超えました。  
高度・安心・安全・迅速な医療を温かく・やさしく提供します。

安全で素早く、スマートで且つ患者様に満足して頂ける医療の提供がモットーです。

循環器専門病院という小回りの良さを生かし、迅速・安全で且つ患者様に満足して頂けるよう心掛けております。地域貢献を最も重視しており、紹介状の有無に関わらず診療させていただきます。

24時間365日循環器疾患の受け入れ可能な体制で診療しており、開院3年目(2010年10月~2011年9月)は入院を要した救急搬送受け入れは316件であり、その内65件緊急カテーテル治療を要する患者様でした。急性心筋梗塞は出来る限り早期の再灌流療法が必要

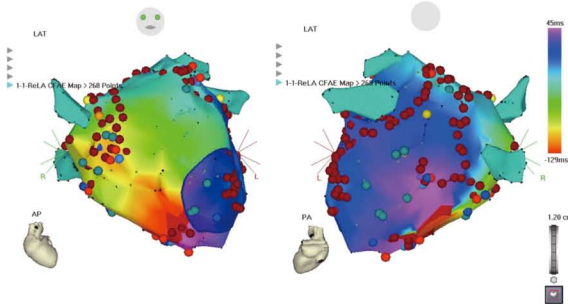
急性心筋梗塞に対するカテーテル治療。治療前は矢印の部位で冠動脈が閉塞。治療後は血流が再開しています。



とされますが、受診から再灌流までの時間(Door-to-Balloon time)は平均44分であり、重症心不全で2例・心破裂で1例患者様を失いましたが急性心筋梗塞に対する救命率は98.5%でした。

2011年6月より常勤不整脈担当医師を迎え、不整脈に対する薬物治

不整脈のカテーテル治療時の  
心内心電図のマッピングイメージ (CARTO)



療・カテーテル治療・ペースメーカー治療(植え込み型除細動器など)をより積極的に行っております。特に心房細動に対するカテーテル治療を積極的に取り組み、手術成功率99%・再発率25%、また他院での不成功例に対する治療でも良好な治療成績を残しております。

外来診療ではマルチスライスCT・心エコー・血管エコーなど体に負担の少ない検査を活用して診断・治療に取り組んでいます。何度も患者

様に病院まで足を運んで頂かなくても良いように可能な限り来院された当日に全ての検査結果を提供出来るように努めております。

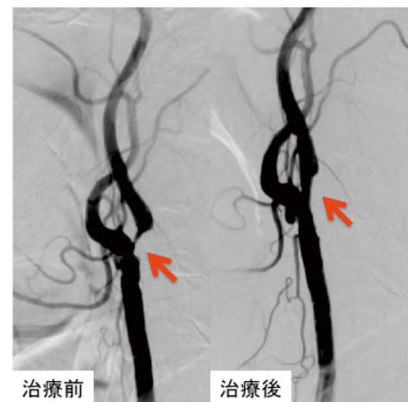
開院後3年間で約2300件のカテーテル治療を基本的に1泊2日の短期入院で行いました。冠動脈治療(約1900件)のうち約70%は複雑病変で最も困難な慢性完全閉塞病変が約10%

を閉め、他院にてカテーテル治療困難・バイパス手術が必要と判断された患者様も数多く治療させて頂いています。現在までカテーテル手術成功率98%、再発率は約10%前後という治療成績であり、今後更に成績を向上出来るよう努めております。また動脈硬化は全身の疾患であるという観点から冠動脈だけでなく腎動脈・上肢下肢動脈・頸動脈など全身の動脈硬化病変に対するカテーテル治療(約360件)にも積極的に取り組んでいます。カテーテル治療後もCT・心エコー・血管エコーなど体に負担の少ない検査で再発の早期発見に努めております。

動脈硬化そのものを起こさない・悪化させないことを最も重要視して

頸動脈ステント留置術

治療前は頸動脈の高度狭窄を認めますが(矢印)、治療後は改善しています



おり、高血圧・糖尿病・脂質異常症など危険因子に対する薬物治療・情報提供にも力を入れております。

今後も循環器専門病院として専門知識・技術を生かし、患者様に満足して頂ける医療・地域に貢献する医療を提供出来るよう努めて参ります。

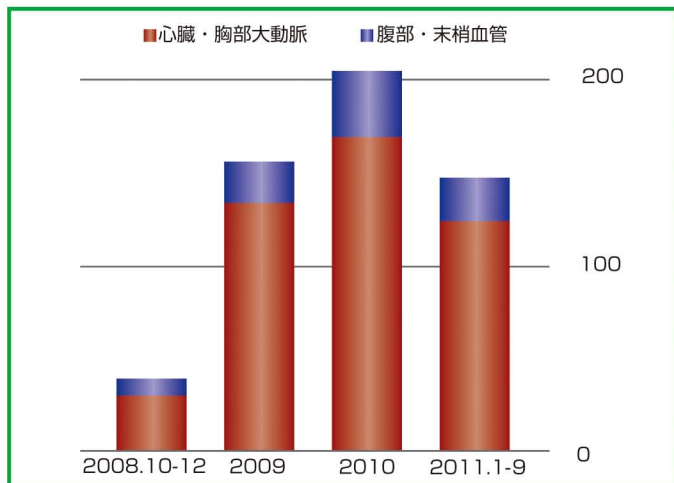
冠動脈CT画像



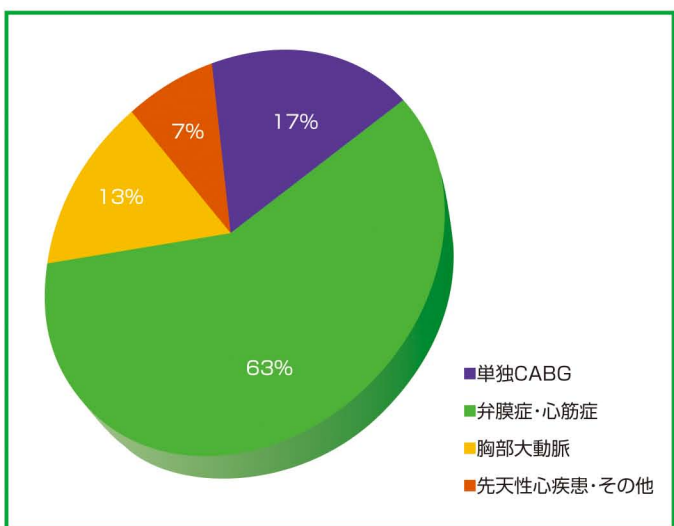
# 心臓血管外科

開院後からの手術数が500例を超えました。  
「断らない・待たせない・温かい」手術を今後も続けます。

おかげさまで名古屋ハートセンターは開院から3年が過ぎ、手術数が通算で500例(内心臓大血管手術数494例)を超えるまでに成長しました。



この機会にこれまでの足取りをご報告申し上げます。



心臓・大血管手術の内訳ですが、弁膜症・心筋症が6割を占め、**弁形成術**(僧帽弁118例・大動脈弁8例)が多いことが特徴であり、名古屋屈指の施設となりました。

大動脈基部手術は16例であり、**自己弁温存大動脈基部置換術(David手術)**に力を入れております。

また、患者様にやさしい手術の低侵襲化を目指し、様々な治療の選択肢を増やして参りました。

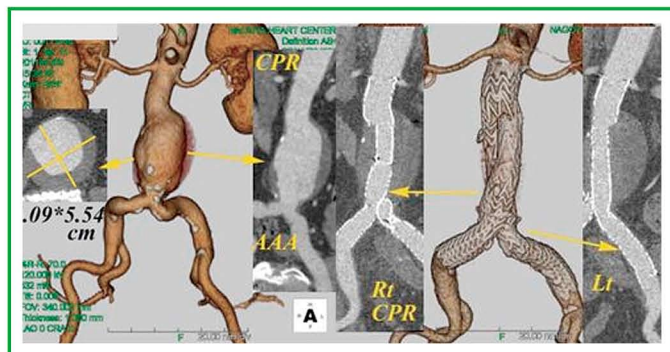
単独での冠動脈バイパス手術(CABG)は、通算82例となり、従来から全例**オフポンプCABG(OPCAB)**を行い(死亡率ゼロ)、術後の早期回復を得られております。

弁膜症に対しては、低侵襲心臓手術(**Minimally Invasive Cardiac Surgery: MICS/ミックス**)を導入し、積極的に行っております(下図は右小開胸下(ポートアクセス)僧帽弁形成術後の患者様です)。



アプローチは右小開胸以外にも**胸骨部分切開**など患者様の生活や状態、手術内容を考慮し、相談させて頂きながら、決定しております。早い社会復帰を促進します。

腹部大動脈瘤に対しては、皮膚をほとんど切らない血管内治療(**ステントグラフト内挿術**)を導入しております(下図:右は術前、左はステントグラフト内挿術後)。



また、ステントグラフト内挿術が不向きな場合や困難である場合でも患者様にやさしい**小開腹手術**で行っております。

**重症心不全症例**や**高齢者**、**複合手術**あるいは**再手術**の患者様をお任せ頂き、全国さらに海外からも患者様が来院され、循環器専門病院としての使命を果たすべく、努力しております。

地域の先生方のお手伝いをさせて頂くとともに、EBMやガイドライン上の最適のタイミングで患者様に益する手術ができるように致しております。

**名古屋ハートフォーラム**を年3-4回開催し、心エコーのスペシャリストによる講演と実習や心臓血管外科の情報を提供しています。

今後ともよろしくご依頼申し上げます。心臓血管外科に関する事ならどんな事でもご相談下さい。

詳細はホームページ(HP)をご参照ください。

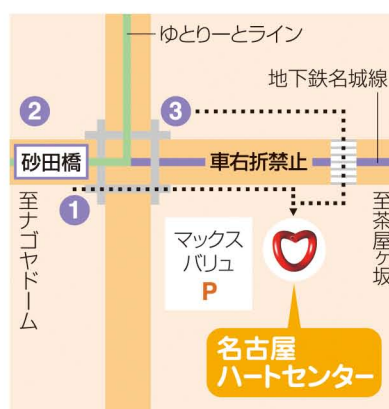
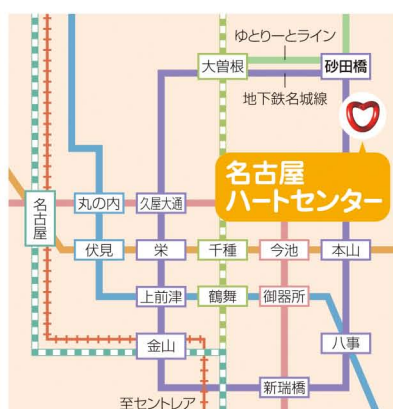
・名古屋ハートセンターHP

・心臓血管外科情報WEB……米田副院長のサイトです。

Google等で「心臓外科」で検索頂ければすぐに出ます。



## 交通案内



### ●公共交通機関のご利用

JR・名鉄・地下鉄各線より、地下鉄名城線へ乗り換え。「砂田橋」駅③出口エレベーターを利用し地上へ。徒歩2分。

### ●自家用車のご利用

東名阪自動車道「引山I.C.」より → 約15分。出来町通を名古屋駅方面へ、東海病院前交差点を右折、マックスバリュ手前。

名古屋駅方面より → 国道19号線を経て東大曽根交差点を斜め右へ。マックスバリュ越えてすぐ。お車は、病院1階の駐車場、または、病院東側駐車場にお停めください。

受付時間	午前 (8:30~12:00)	月	火	水	木	金	土	休診日	土曜日午後/日曜日 祝日/年末年始
	午後 (16:00~18:00)	○	○	○	○	○	○		



医療法人名古屋澄心会

## 名古屋ハートセンター

| 循環器内科 | 心臓血管外科 | 内科 |

〒461-0045 愛知県名古屋市東区砂田橋1丁目1-14 TEL 052-719-0810 FAX 052-719-0811  
E-mail nagoya@heart-center.or.jp URL http://nagoya.heart-center.or.jp/